日本財団、ご報告。

国のお金ではありません。
日本財団は、競艇の売上の3.3%をうけて活動しています。

私たちは常にオープンであることを心掛け活動しています。

2000年度は、このように活用させていただきました。

日本財団
The Nippon Foundation
http://www.nippon-foundation.or.jp/

[重要な会計方針]

(1)有価証券の評価基準及び評価方法について……評価基準は、原価基準により行っています。評価方法は、個別法により行っています。
(2)固定資産の減価償却について……固定資産のうち償却資産については、直接償却の方法により取得価格の100分の95に達するまで定額法により減価償却を行っています。
(3)引当金の計上基準について……貸倒引当金は、法人税法に定める限度額を計上しています。退職給与引当金は、役職員及び嘱託の退職手当の期末退職手当要支給額の49.9%を計上しています。
(4)資金の範囲について……資金の範囲には、現金・預金、未収金、仮払金、未払金、未払諸税、前受金、仮受金、預り金及び貸倒引当金を含めています。
(5)消費税の会計処理について……消費税の会計処理は、税込方式によっています。

■貸借対照表（2001年3月31日現在　単位:千円）

科目	金額
(資産の部)	
流動資産	
現金・預金	16,801,092
その他の流動資産	967,400
流動資産合計	17,768,492
固定資産	
基本財産	
預金	11,789,935
有価証券	1,588,209
土地	13,698,079
基本財産合計	27,076,223
その他の固定資産	
有形固定資産	5,591,602
無形固定資産	4,616
その他の資産	
長期貸付金	189,571,450
貸倒引当金	△ 659,708
その他	60,863,140
その他の資産合計	249,774,882
その他の固定資産合計	255,371,100
固定資産合計	282,447,323
資産合計	300,215,815

科目	金額
(負債の部)	
流動負債	
未払金	4,317,250
その他の流動負債	2,361,311
流動負債合計	6,678,561
固定負債	
退職給与引当金	327,750
負債合計	7,006,311
(正味財産の部)	
基本金	27,076,223
基金	
貸付基金	223,100,000
業務費平衡基金	21,221,833
固定資産取得基金	5,424,112
基金合計	249,745,945
固定資産見返勘定	5,957,113
剰余金	10,430,223
正味財産合計	293,209,504
負債及び正味財産合計	300,215,815

■収支計算書（2000年4月1日から2001年3月31日まで　単位:千円）

科目	予算額	決算額	差異	
(収入の部)				
交付金	46,967,794	44,665,468	△ 2,302,326	
利息収入	2,201,380	2,208,759	7,379	
雑収入	122,672	1,800,418	1,677,746	
基金引当資産取崩収入	1,050,000	1,031,325	△ 18,675	
特定預金取崩収入	61,200	61,102	△ 98	
当期収入合計	50,403,046	49,767,072	△ 635,974	
前期繰越収支差額	3,592,687	5,146,310	1,553,623	
収入合計	53,995,733	54,913,382	917,649	
(支出の部)				
業務費	48,285,568	40,395,743	△ 7,889,825	
貸付業務費	1,000,000	318,316	△ 681,684	
補助金1号	16,500,000	13,365,777	△ 3,134,223	
補助金2号	16,500,000	14,536,869	△ 1,963,131	
海外協力援助費	7,000,000	5,655,010	△ 1,344,990	
国内協力援助費	1,600,000	1,315,792	△ 284,208	
広報費	3,000,000	2,692,044	△ 307,956	
調査研究費	447,200	379,629	△ 67,571	
特別協賛金	2,238,368	2,132,306	△ 106,062	＊1
管理費	2,053,663	1,848,619	△ 205,044	＊2
雑支出	10,000	0	△ 10,000	
固定資産取得支出	1,311,000	1,143,797	△ 167,203	
基金引当資産支出	1,000,000	1,000,000	0	
特定預金支出	95,000	95,000	0	
予備費	1,240,502	0	△ 1,240,502	
当期支出合計	53,995,733	44,483,159	△ 9,512,574	
当期収支差額	△ 3,592,687	5,283,913	8,876,600	
次期繰越収支差額	0	10,430,223	10,430,223	

＊1　モーターボート競走法施行規則に基づき実施される特別競走交付金により、公益性の高い事業に対し支援する経費
＊2　役職員の給与の他、福利厚生、租税公課、事務や出張等に関する経費

神奈川県では、このような事業に「交付金」を役立てました。

◎(財)藤沢市芸術文化振興財団　藤沢市民オペラ「ラ・ボエーム」の上演……（藤沢市・600万円）
◎(社)横浜ボランティア協会　ヨコハマ・ハイスクール・ミュージックフェスティバルの開催…（横浜市・770万円）
◎(社)関東小型船安全協会　小型船舶の安全確保……（横浜市・357万円）
◎(特)神奈川海難救助隊　海難事故防止に係るパトロール等の実施……（藤沢市・73万円）
◎(特)日中協力機構　在日外国人支援に係る生活支援情報セミナーの開催……（横浜市・81万円）
◎(福)三育福祉会　訪問入浴車の整備……（横須賀市・312万円）
◎PIECES 憩いの会　不登校児の自立支援に係る研修会の開催……（横浜市・17万円）
◎かごや　環境保全活動に係る情報誌の作成……（鎌倉市・21万円）
◎かもめ会　車いす対応車の整備……（横浜市・400万円）
◎チームフォレストフリーク　里山保全に係る移動式製材機等の整備……（横浜市・72万円）
◎海洋科学技術センター　マリンサイエンス・スクールの開催等……（横須賀市・2553万円）
◎厚木・共に生きよう会　障害児支援活動に係る講演会開催……（厚木市・15万円）
◎在宅ケアネットワークなごみの会　高齢者虐待防止に係る講習会の開催等……（川崎市・100万円）

など54団体に1億9979万1700円を役立てました。

(財)…財団法人　(福)…社会福祉法人
(社)…社団法人　(特)…特定非営利活動法人の略